

高等学校 令和8年度（1年次用） 数学

ベーシック数学

教科： 数学

科目： ベーシック数学

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 1 年次 1 組～ 5 組

教科担当者：

使用教科書：（ フォローノート数学 I + A 数研出版 ）

教科 数学

の目標：

【知識及び技能】数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。

【思考力、判断力、表現力等】事象を論理的に考察する力、発展的に考察する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】継続的に数学のよさを認識し、積極的かつ確実に粘り強く数学的論拠に基づいて取り組もうとしている。

科目 ベーシック数学

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	表・式・グラフを相互に関連付けて、事象を考察する力、数学的な考え方や表現を用いて事象を表現する力を身に付けている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	数と式 【知識及び技能】 整式や実数の計算・因数分解・不等式 【思考力、判断力、表現力等】 整式や実数の応用 【学びに向かう力、人間性等】 数や式の演算と活用	・多項式の計算 ・展開の公式 ・因数分解 ・根号を含む式の計算 ・1次不等式の解き方	【知識・技能】 整式や実数の基礎的な演算を身に付けている。 不等式の性質を身に付けている。 【思考・判断・表現】 数や式を工夫して計算することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数や式の性質を利用し、未知の問題の解決に	○	○	○	9
	集合と命題 【知識及び技能】 命題と集合の定義 【思考力、判断力、表現力等】 集合や命題の概念 【学びに向かう力、人間性等】 命題と条件・証明法	・命題と集合	【知識・技能】 命題と集合の定義を理解している。 【思考・判断・表現】 集合や命題の概念を正しく理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 集合や命題の性質を理解し、それを用いて事象の考察に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	4
2 学 期	2次関数 【知識及び技能】 2次関数のグラフや最大・最小 2次不等式の計算 【思考力、判断力、表現力等】 2次不等式と2次方程式の関連 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数の考え方の活用	・関数とグラフ ・2次関数のグラフ ・2次関数の最大・最小 ・2次関数の決定	【知識・技能】 2次関数の最大・最小を求めることができる。 【思考・判断・表現】 2次関数のグラフの特徴を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数の性質を理解し、事象の考察に意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	2次方程式と2次不等式 【知識及び技能】 2次関数の最大・最小、決定、2次不等式の計算 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数のグラフと2次不等式の関連 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数・2次不等式の活用	・2次方程式 ・グラフとx軸の共有点 ・2次不等式	【知識・技能】 2次不等式の解を求めることができる。 【思考・判断・表現】 2次不等式との関係を考察することができる。 式とグラフ、方程式と不等式を関連付けて考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数の性質を用いて事象を考察しようとしている。	○	○	○	6
3 学 期	図形と計量 【知識及び技能】 三角比の性質や定理 【思考力、判断力、表現力等】 三角形への応用 【学びに向かう力、人間性等】 三角比の活用	・三角比（鋭角） ・三角比の利用 ・三角比（鈍角） ・三角比の相互関係	【知識・技能】 三角比について理解し、計算することができる。 【思考・判断・表現】 三角比を用いて、事象を分析し考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 三角比の性質を理解し、事象の考察に意欲的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
合計							
							35